

## <ワクチン・検査パッケージ制度 抜粋>

※飲食店等の事業者が、入店者等の利用者のワクチン接種歴又は検査結果のいずれかを確認することにより、緊急事態措置等における飲食店等の利用者の行動制限を緩和。(4人以下→人数制限なし)

※対象事業者は、山形県新型コロナ対策認証制度の認証を取得した飲食店等となります。



### ◆庄内中高一貫校(仮称)整備事業について

令和6年4月に開校予定の庄内中高一貫校(仮称)については、現在の鶴岡南高等学校を併設型高等学校(現鶴岡南高校の大規模改修と増築)として、現在の鶴岡北高等学校に併設型中学校(現鶴岡北高校の部分的な改修)として整備を進めています。



### <施設の特徴> ① 増改築部分

は、併設型高校の図書室と併設型中学校のコモンホールの内装を木質化。柔らかく、温かみのある内部デザイン、落ち着きのある空間として整備する予定。  
② 様々な学習の内容や形態にあわせた教室を整備、グループ学習や討論会等に活用可能なオープンゼミスペース(併設型高校)、少人数学習のためのゼミ室(併設型高校)、教科型教室(併設型中学校)とします。  
③ 校舎をバリアフリー化として、エレベータを設置するとともに、各フロアに車いす用トイレを配置(トイレは全て様式に改修)。

### ◆山形県で新たな「注意・警戒レベル」の設定

#### 12/17より!! 政府の指標に統一します。

政府から、従来のステージ分類よりも、より医療のひつ迫状況に重点を置いた新たなレベル分類(レベル0からレベル4までの5段階)が示されたことにより、これまでの県独自の注意・警戒レベルを廃止し、政府の方針に基づく新たな「注意・警戒レベル」を設定。

### ◆鶴岡市立庄内病院に山形県PCR自主検

#### 査センター(県内2か所目)を設置します!!

#### 自己負担額5000円/令和4年2月運用予定

県立河北病院に続き、県内2か所目となる「山形県PCR自主検査センター」を 鶴岡市立庄内病院に設置します。

設置予定日、検査人数は鶴岡市と調整中であり、自己負担額は5,000円(県立河北病院と同額)を想定しています。

# 明るい未来の創造に向けて

山形県議会議員(鶴岡市選挙区)

## 県政レポート No.11

じゅん

## 山形県議会議員 高橋 淳



### ◆山形県議会12月定例会が閉会／追加議案を含め、一般会計補正予算総額45億9,000万円可決。請願は継続審査!!

山形県議会12月定例会が12月21日に閉会致しました。

今回的一般会計補正予算総額は、政府の補正予算や新たな変異株の確認を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や地域経済活性化に取り組むとともに、米価下落及び燃油・資材の高騰に対する緊急対策を実施するほか、人事委員会勧告の実施に伴う給与改定や人件費の補正などあります。

今年度補正後の累計予算額は、追加議案を含めて7,209億3,400万円となりました。

尚、請願の「人道的見地から沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないことを求める意見書の提出について」は、厚生環境常任委員会で継続審査とされました。



### <新型コロナ関連等一部抜粋> ●補正予算当初及び追加

- 県立病院等の医療機器等の整備(感染拡大の第6波に備えて)
- 生活福祉資金の特例貸付期間延長への対応(令和4年3月まで申請期間を延長、貸付原資の増額)
- 年末に帰省される方々等に抗原検査キットの配布(庄内空港等)
- 「ワクチン・検査パッケージ制度」の導入(※別途参照)
- 山形県PCR自主検査センターの設置・運用(鶴岡市立庄内病院へ)
- 自宅療養者向けオンライン診療体制の構築への支援(オンライン診療を行う必要な経費:上限20万円、自宅療養者等に対する訪問看護支援等)
- 新型コロナ生活困窮者自立支援金の期間延長等への対応(令和4年3月まで申請期間を延長、生活福祉資金などの支給対象の拡大など)
- 夜間営業の飲食店等に対する飲食業等緊急支援給付金(飲食店、酒類卸業、カラオケBOX、洗濯業、労働派遣業、運転代行業、1事業者20万円他)
- やまがた冬割キャンペーン事業の展開・拡充(令和4年1月4日~3月10日宿泊分/県民及び隣接県民(宮城、福島、秋田、新潟)、宿泊旅行代金の1/2(上限5千円/人泊)及び県内観光立寄施設、コロナ認証店で利用できるクーポン2千円/人)

### <米価下落対策緊急支援>

- 米農家に対する応援給付金(主食用米作付面積に応じて10a/1,000円)

### <燃油・資材高騰対策緊急支援>

- 生産資材等高騰緊急対策資金の拡充(無利子融資枠5億円を追加)
- 園芸農業者の省エネルギー設備の導入に対する支援(実施主体は、農業者団体・農業法人・JA等。補助率1/3、補助上限100万円)
- 漁業者の出荷資材費の負担軽減に対する支援(実施主体は、県漁業協同組合。補助率1/2)
- 商工業振興資金の拡充(地域経済変動対策資金の融資枠20億円を追加)
- 漁業者の燃油・資材費の負担軽減支援(価格上昇分支援/補助率1/2)

## ◆新型コロナワクチン接種について(全国2位)

全世代のワクチン接種割合は、11月28日現在、2回目接種済が86万人を超える。県人口に占める割合で81.2%(全国2位)と上位を維持しております。



## ◆新型コロナワクチンの追加接種 (3回目接種)の概要について

接種対象は、2回目接種を終えたすべての方で、8か月以上経過した方となります。まずは18歳以上の方が対象(ファイザー製ワクチンの追加接種に係る薬事承認が18歳以上)。

地域の感染状況、クラスターの発生状況など非常に特殊な状況の場合には、事前に厚労省と相談した上で、6か月経過後でも接種可能(あくまで8か月以上経過が原則)となっていますが、現在、政府において再検討中です。

接種開始は、医療従事者等が令和3年12月より、65歳以上の方等は令和4年1月から。

## ◆山形県新型コロナ対策認証制度及び山形県プレミアム付きクーポン券(第2弾)について

山形県新型コロナ対策認証制度については、11月30日までに県内2,797件の認証となっております。

また、山形県プレミアム付きクーポン券(第2弾)については、11月19日時点で販売が開始されている店舗数が約5,000店舗です。

## ◆決算特別委員会での総括質疑(県政クラブ代表/高橋淳)10/29

令和2年度山形県一般会計歳入歳出決算など17決算及び決算に関連した4議案は、決算特別委員会における審査を経て、12月2日の本会議において、認定・可決されました。

なお、令和3年10月29日に決算特別委員会で総括質疑を行い、「令和2年度の県政運営の評価」などについて質問を行いました。

発行人:山形県議会議員 高橋 淳(無所属)

<高橋淳事務所>

発行日:令和3年12月22日

〒999-7601 鶴岡市藤島字古楯跡100-1

TEL:0235-26-8731/FAX:0235-26-8732

Mail: takahashi.jun.kouenkai@gmail.com



<所属委員等>

・文教公安常任委員会(委員長)・予算特別委員会(委員)・健康医療・女性若者活躍対策特別委員会(委員)・新型コロナウイルス感染症対策(委員)・県議会広報・広聴委員会(副委員長)他

<山形県議会/県政クラブ会派 執務室>

TEL:023-630-3211(4階受付)

※皆様からの県政に対するご意見をお待ちしております。

## ◆政務活動費の不正受給1,248万円(野川元県議/返還へ)、政治倫理向上対策検討委員会を新設、12/17に研修会開催!

野川政文元県議は、政務活動費の人物費を架空計上し、2008年から2020年度の13年間で総額1,248万円を不正に受け取ったことを認めました。我が会派でも、NHK報道がなされた翌日に議員団総会を開催。県議会で野川氏を告訴する方向性(辞職を留保)を協議・検討している最中、11月5日、野川議員から辞職したい旨の辞職願が議長に提出されて、議長がこれを許可いたしました。

その後、議長本人から告訴するよう求めていましたが、それらの考えはない旨の答弁であります。引き続き、県議会としても、県民の皆様からの信頼回復に向けしっかりと対応してまいります。

## ◆「議会の告発権」について(参考)

☞ 議会の告発権…議会は地方公共団体の一機関であり、法人格を有しないため、一般に告発する権利を有しない。しかし、100条調査権を行使し、証人等に対し地方自治法第100条で認められた請求権を行使するに当たり、刑罰による強制力を付与しなければ、その請求権を十分に行使するのが困難であることが考えられる。

※犯罪容疑者告発に関する議決(行政実例/昭和26.3.3)

## ◆文教公安常任委員会12/16.17開催(主な事項)

●来年度から計画的に導入が進められる小学校高学年における「教科担任制」への対応について など

●一定の交通違反歴がある高齢ドライバーに対し義務付けられる「運転技能検査」(新制度)の概要について など

## ◆文教公安常任委員会で意見書案を提出(意見書案上程/採決)

文教公安常任委員会では、学校や教員が直面する課題が多様化・複雑化する中、学校現場では感染防止対策の継続に加え、GIGAスクールの推進、いじめや不登校などの教育課題へのきめ細かな対応が一層重要であり、教員業務支援員による更なる教員のサポート体制の強化が急務であることから、『学校における働き方改革の推進に向けた教員業務支援員の拡充と必要な財政措置を求める意見書』(発議第21号)を上程いたしました。※地方自治法第99条の規定

<県内スクール・サポート・スタッフの配置状況(参考)>

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
通常分	36	41	57
配置基準等	大規模校 (約19学級以上)	大規模校 (約19学級以上)	大規模校 (約16学級以上)
コロナ分	—	305	39
コロナ追加分	—	—	26
計	36	346	122

## ◆議会レポートあとがき

師走の候、皆様方におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大で、これまでの暮らしや働き方も変容を余儀なくされました。国内外の変化を捉え、厳しい局面にある今こそ、未来への展望が求められています。

県民の皆様の安全・安心な暮らしを守るために、そして、皆様方から信頼される県議会を目指し、『明るい未来の創造』と『県政の発展』のために、一生懸命取り組んでまいります。

新年が皆様にとって幸多き年でありますようお祈り申し上げます。